

2019年度事業計画書

会議事項

■定時代議員総会

第 11 回 2019 年 9 月 18 日 (水) 16:30～18:30 名古屋国際会議場 4 号館 白鳥ホール (北)

■理事会 (4 回開催)

第 35 回 2019 年 7 月 5 日 (金) 15:00～18:00 ステーションコンファレンス東京 503A/B

第 36 回 2019 年 9 月 18 日 (水) 13:00～16:00 名古屋国際会議場 4 号館 白鳥ホール (南)

第 37 回 2019 年 11 月 29 日 (金) 15:00～18:00 ステーションコンファレンス東京 (予定)

第 38 回 未定

■委員会及び小委員会・ワーキンググループ

委員長が招集し、適宜開催する。

事業事項

■認定制度

認定医

心血管カテーテル治療専門医

名誉専門医

認定ライブ

■認定施設

研修施設・研修関連施設

基幹施設・連携施設

■コメディカル認定制度

心血管インターベンション技師制度 (ITE)

■年次学術集会

第 28 回日本心血管インターベンション治療学会；CVIT2019

会 長：尾崎 行男（藤田医科大学 循環器内科）

会 期：2019 年 9 月 19 日（木）～21 日（土）

会 場：名古屋国際会議場

事務局：大会事務局 藤田医科大学 循環器内科

運営事務局 株式会社コンベンションリンケージ

テーマ：Innovation for Optimal Patient Care

■地方会

第 49 回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：神垣 光徳（KKR 札幌医療センター）

会期：2019 年 10 月 19 日（土）

会場：ロイトン札幌

第 50 回日本心血管インターベンション治療学会北海道地方会

会長：鈴木 孝英（JA 北海道厚生連 旭川厚生病院）

会期：2020 年 3 月開催予定

会場：未定

第 46 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会

会長：武田 智（JA 秋田厚生連 平鹿総合病院）

会期：2019 年 8 月 17 日（土）

会場：秋田県総合保健センター

第 47 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会

会長：山本 義人（いわき市医療センター）

会期：2020 年 2 月 1 日（土）

会場：いわき市文化センター

第 54 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長：高橋 稔（立川総合病院）

会期：2019 年 5 月 11 日（土）

会場：大手町サンケイプラザ

TOKYO LIVE 2019／第 55 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会

会長：矢嶋 純二（公益財団法人 心臓血管研究所附属病院）

会期：2019 年 10 月 11 日（金）・12 日（土）

会場：大手町サンケイプラザ

第 41 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会

会長：寺島 充康（豊橋ハートセンター）

会期：2019 年 5 月 31 日（金）・6 月 1 日（土）

会場：名古屋コンベンションホール

第 42 回日本心血管インターベンション治療学会東海北陸地方会

会長：松原 隆夫（石川県立中央病院）

会期：2019 年 10 月 11 日（金）・12 日（土）

会場：石川県地場産業振興センター

第 33 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：山田 慎一郎（北播磨総合医療センター）

会期：2019 年 10 月 12 日（土）

会場：千里ライフサイエンスセンター

第 34 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

会長：田村 俊寛（天理よろづ相談所病院）

会期：2020 年 2 月 15 日（土）

会場：ナレッジキャピタル

第 26 回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会

会長：土井 正行（香川県立中央病院）

会期：2019 年 9 月 7 日（土）・8 日（日）

会場：岡山コンベンションセンター

第 29 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会

会長：松村 敏幸（熊本労災病院）

会期：2019 年 8 月 23 日（金）・24 日（土）

会場：くまもと県民交流館パレア

第 30 回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会

会長：村里 嘉信（九州医療センター）

会期：2020 年 1 月 18 日（土）

会場：独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター

■「放射線防護講習会」及び「医療安全・倫理講習会」

会期：2019 年 9 月 19 日（木）～21 日（土） ※但し、20 日・21 日は録画放映

会場：名古屋国際会議場 2 号館 会議室 222/19 日 ※CVIT2019 第 14 会場

展示室 211/20 日・21 日 ※CVIT2019 第 12 会場

CVIT2019 教育セミナー

会期：2019 年 9 月 19 日（木）～21 日（土）

会場：名古屋国際会議場 4 号館 会議室 432 ※CVIT2019 第 11 会場

第 8 回 ITE 講習会

会期：2019 年 9 月 22 日（日）

会場：名古屋コンベンションホール 大会議室 406+407

第 4 回 ITE スキルアップセミナー

会期：2019 年 9 月 19 日（木）～20 日（金）

会場：名古屋国際会議場 1 号館 4 階 会議室 141+142 ※CVIT2019 第 7 会場

機関誌

Vol. 34, issue 2, Pages 97-195 (April 2019)

Vol. 34, issue 3, Pages 197-296 (July 2019)

Vol. 34, issue 4 (October 2019)

Vol. 35, Issue 1 (January 2020)

Consensus documents

1. Expert Consensus Statement for Quantitative Measurement and Morphological Assessment of Optical Coherence Tomography
Kenichi Fujii, MD¹; Takashi Kubo, MD²; Hiromasa Otake, MD³; Gaku Nakazawa, MD⁴; Shinjo Sonoda, MD⁵; Kiyoshi Hibi, MD⁶; Toshiro Shinke, MD⁷; Yoshio Kobayashi, MD⁸; Yuji Ikari, MD³; Takashi Akasaka, MD²
2. Clinical expert consensus document on standards for measurements and assessment of intravascular ultrasound from the Japanese Association of Cardiovascular Intervention and Therapeutics
Yuichi Saito, MD^{1,2}; Yoshio Kobayashi, MD¹; Kenichi Fujii, MD³; Shinjo Sonoda, MD⁴; Kenichi Tsujita, MD⁵; Kiyoshi Hibi, MD⁶; Yoshihiro Morino, MD⁷; Hiroyuki Okura, MD⁸; Yuji Ikari, MD⁹; Junko Honye, MD¹⁰
3. QCA

その他の出版物

以下、各賞の審査及び授与

○学会賞

○地方会優秀演題 (Young Investigator Award : YIA)

○コメディカル最優秀演題賞

■委員会

1 総務委員会

- ① 会員状況の把握を行う。
- ② 2年間会費未納者への支払催促を徹底し、資格喪失者数の削減をする。
- ③ 名誉会員証を作成し、授与する。
- ④ 選挙制度の様々な問題点を改善し、公平で安定した選挙制度の改定を行う。
- ⑤ CVIT 統合システム構築の進捗管理を行う。
- ⑥ 本部主催の謝金・旅費交通費規程（内規）を作成する。
- ⑦ 日本医学会加盟をする。
- ⑧ 医師の働き方改革について、継続して検討・改革を行う。
- ⑨ CVIT2019 において働き方改革小委員会企画セッションを行う。
- ⑩ 医療安全小委員会を新設し、デバイスの安全性をはじめ、医療安全の検討を行う。
- ⑪ 禁煙対策小委員会を新設し、禁煙推進に関する活動の検討を行う。
- ⑫ CVIT2019 において禁煙対策小委員会企画セッションを行う。
- ⑬ 都道府県代表者会議発足の検討を行う。

2 財務委員会

本学会の財務体制について検討するとともに、事業計画書、収支予算案ならびに収支決算書の作成・管理を行う。

3 編集委員会

- ① 学会誌（英文）の定期発行と質の向上を行う。
- ② 「最多ダウンロード論文賞」「最多被引用論文賞」「編集委員長特別賞」の審査及び授与を行う。
- ③ かねてより目指している IF（Impact Factor）の取得のため、他誌への引用を促すための方策を検討、実施していく。

4 専門医認定医制度審議会

- ① 新専門医制度および専門医機構が認める専門医制度での CVIT 資格認定の方向性を検討する。
- ② 研修施設群運用、運用規約の再検討および e-casebook による運用を行う。
- ③ EVT/SHD 研修カリキュラムの作成および運用（e-ラーニングシステムの運用）を行う。
- ④ 専門医新研修カリキュラムの検討と運用を行う。
- ⑤ e-casebook による専門医技能評価を実施する。
- ⑥ 専門医筆記試験問題作成、筆記試験を実施する。
- ⑦ 認定医（新規、更新）、心血管カテーテル治療専門医（新規、更新）、名誉専門医（新規、更新）申請書類の審査を行う。
- ⑧ 専門医制度の教育カリキュラムに基づいた各セミナーを実施する（学術総会および e-ラーニングシステムの運用）。
- ⑨ 各認定資格更新申請者のための放射線防護講習会および医療安全・倫理講習会の運用を行う（e-ラーニングシステムの運用）。
- ⑩ ライブおよびライブを伴わない研修の認定を行う。

5 ライブ委員会

- ① 2018 年 CVIT 認定ライブにおいて、重篤な合併症が 2 件発生した事象を受け、ライブ指針の改定を行う。
- ② 適正なライブ運営について継続的に検討を行う。
- ③ 心血管インターベンションの教育に相応しいライブの認定について継続的に検討を行う。

6 学術委員会

- ① JROAD-DPC データベースによる臨床研究の検討を行う。
- ② 国際交流：EAPCI（ヨーロッパ）、KSIC（韓国）、TSCI（台湾）、SCAI（アメリカ）とのジョイントセッションの継続開催および条件の検討、相互交渉、若手演者の推薦、派遣サポート
- ③ 国内交流：日本心臓血管外科学会、日本血管外科学会、日本心エコー図学会とのジョイントセッションの継続開催および条件の検討、相互交渉、若手演者の推薦、派遣サポートを行う。
- ④ CVIT2020 のプログラムの検討、特別企画の公募、選出を行う。
- ⑤ KSIC との合同コンセンサスの作成のためのワーキンググループ設立を検討する。

7 レジストリー委員会

- ① 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）公募課題「心不全及び冠動脈疾患に係る医療の適正化を目指した研究」協力施設におけるフォローアップデータの解析、会員への報告、および、今後の研究計画についての検討、研究分担者班会議での報告
- ② 個人情報保護方針改正に伴う倫理的配慮についての周知の継続
- ③ 2018 年度登録データの集計報告・CVIT2019 におけるデータマネージャー会議の開催および予後情報登録施設へのフォローアップミーティング開催
- ④ 各地方会におけるレジストリー事業説明会の開催および支部会員との意見交換
- ⑤ 項目のアップデートおよび仕様、定義の改定についての検討
- ⑥ 2018 年度 Research Proposal 採択課題の論文投稿、掲載までのサポート継続、2019 年度 Research Proposal の公募と審査、採択課題の解析から論文作成までのサポート
- ⑦ 登録されているレジストリーデータの質を担保するための施設訪問によるデータ照合（Audit）の実施

8 保険診療・医療制度委員会

- ① 3 学会合同（日本脳卒中学会、日本循環器学会、日本心血管インターベンション治療学会）で潜在性脳梗塞に対する経皮的卵円孔開存閉鎖術の手引きについて検討を行う。
- ② 3 学会合同（日本 IVR 学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本血管外科学会）で血管形成術用エキシマレーザーカテーテル適正使用指針について検討を行う。
- ③ 2.0 mm 薬剤溶出性ステントについて独立行政法人医薬品医療機器総合機構へ要望書を提出する。
- ④ 2020 年診療報酬改正要望に向けて厚生労働省へのプレゼン及び折衝を行う。
- ⑤ CVIT2019 において保険診療・医療制度委員会企画セッションを行う。

9 コメディカル委員会

- ① ITE 制度に伴う各種事業を継続する。
- ② 日本 IVR 学会（INE）との連携を継続する。
- ③ ITE ならびに INE の単位申請の審査及び認定を行う。

10 広報委員会

- ① Stent Save a Life 大会への参加、日本の現状に関する発表を行う。
- ② Stent Save a Life に関するプレスセミナーを開催する。
- ③ 急性心筋梗塞に関するプレスセミナーを開催する。
- ④ PCI 実施施設に対する全国実態調査の実施とデータ解析を行う。
- ⑤ CVIT「ブランディング」の方策に関する検討を行う。
- ⑥ 英文ホームページの掲載を行う。

11 倫理委員会

- ① 2018 年 CVIT 認定ライブにおいて、重篤な合併症が 2 件発生した事象への見解と対応について引き続き検討を行う。
- ② 倫理委員会の規約改定を行う。
- ③ CVIT 利益相反（COI）委員会規約について検討を行う。
- ④ 必要に応じ、本学会の倫理に関する問題の審議、研究倫理審査および利益相反に関する審議を行う。